

【第5次津島市総合計画】施策評価シート(2025年度)

施策コード	47
-------	----

まちづくりの方針	4 交通・都市基盤・水環境
施策	7 上水道
施策のめざす姿	的確かつ効率的に上水道施設の修繕及び更新が行われ、安全でおいしい水が安定的に供給されています。

まちづくり指標	現状値 (2019年度)	実績値					目標値	
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2025年度	2030年度
重要給水施設配水管の耐震化率(%)【上下水道部】	19.5	24.6	26.5	28.7	31.4		32.9	40.0
安全でおいしい水の安定供給に満足している市民の割合(%)【上下水道部】	26.5	—	—	—	—		50.0	65.0

施策の方針	担当課	実績・成果
		今後の方向
1 良質な水の安定供給	上下水道部	配水場施設更新事業、重要給水施設配水管耐震化事業ともに計画的に進捗している。 今後においても、計画的に進める必要がある。
2 健全な事業運営	上下水道部	水道ビジョンの見直しに伴い、経営戦略の見直しを行う。 料金徴収状況、施設の老朽化、今後の整備見通しなど把握し、類似団体との比較分析を通じて、経営状況の分析、検証を行う。

総括評価	施策のめざす姿の達成状況	安全でおいしい水を提供するため、特に災害時においても安定的に水の提供ができるよう、配水場の施設の耐震化・更新(又吉配水場、神守配水場)や、指定避難所(各小学校)などへの管路の耐震化を計画的に整備を行っている。 達成状況としては、計画どおり進捗している。	評価 B
	施策のめざす姿の達成に向けて今後必要なこと	今後においては、上水道会計の収支のバランスを勘案しながら、遅滞なく進めることが必要である。さらに、生活に欠かすことのできない水道水の安定供給に対する満足度の割合を高めていく(R3:26.5%→R12:65.0%)。	方針 継続